仙台市立 五城中学校



五城中学校 はどこにある？

五城中学校は、仙山線東照宮駅近くにある中学校です。歴史ある宮町や東照宮にほど近く、住宅街と緑に囲まれた環境の中で、生徒たちが学んでいます。



※地区名は学区の一部を抜粋したもので、位置はおおよそのイメージです。

五城を結ぶまち



歴史ある宮町や東照宮にほど近い五城中学校。近隣小学校や町内会とのつながりが深く、子どもたちは、慣れ親しんだ地域の温かさの中で中学校生活を送っています。



想いを結ぶ校章

5つの「V」を組み合わせて「五中」と「文」を表し、先生と生徒が互いに睦み合い、助け合って進む五城中の伝統を象徴しています。

昭和22年の創設後、初代校長の片寄七郎先生が考案し、図工担当の今野義雄先生が補作した校章です。

挨拶と地域のつながりが育む 結

今年の目標は「先手挨拶」

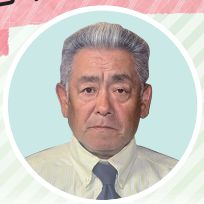
校長 鈴木　裕太



保護者の皆様、そして地域の皆様の力強い支えは本当に心強い限りで、本校が「たくさんの応援団がいる学校」であることを日々実感しています。今年度は「先手挨拶」を目標に掲げ取り組んでいます。自分から先に挨拶をすることは、相手へ心を開き、互いの信頼関係を築く第一歩となります。この活動を通して社会性を育み地域との絆をさらに深め、進んで元気に挨拶ができる生徒を育んでいきます。

地域教育の柱「五城連携」

PTA会長 阿部　英男



昨今、子どもたちを取り巻く環境は日々変化しています。学校・PTA・地域が一体となり、子どもたちを育み、見守ることがますます大切になっています。
五城中学区には、北六番丁小・東六番丁小・五城中の3校が連携する「五城連携」があります。PTAはその中で、学校と地域がより強く連携できるよう、橋渡しの役割を担っています。

想いをつなごう！
学校のわ・家庭のわ・地域のわ！

「結（ゆい）」でつながる応援団



学校・PTA・地域がつながり、子どもたちの成長を支えています。

五城中学校では、学校・PTA・地域のみなさんが連携し、子どもたちの学びや成長を支えています。

地域の小学校と連携した「**あいさつ運動**」や、生徒による「**五城ボランティア**」という地域のイベントやお祭りなどをお手伝いする活動も、その取り組みのひとつです。

学校の中だけでなく、地域へと広がるさまざまなつながりが、子どもたちを見守り、支える力になっています。



2025’ 五城連携あいさつ運動



2025’ キャンドルライトファンタジー

企画・制作／仙台市立五城中学校 PTA 令和８年度広報委員会 ※掲載内容・写真の無断転載・二次利用はご遠慮ください。